

## 女性の就業継続支援【鳥取県】

個別事業費	9,197千円
交付金額	4,598千円

## 地域の実情と課題

働く女性の就業継続のために、働き続けることを希望する人が、妊娠・出産後も安心して働き続けられる職場環境を整備し、出産・育児・介護等による離職防止に取り組む企業を支援する必要がある。

## 目的・目標

- 鳥取県男女共同参画推進企業認定数  
1,031社(R5) ※目標値1,150社(R7)
- 輝く女性活躍パワーアップ企業登録数  
357社(R5) ※目標値500社(R7)
- 県内企業の管理的地位の女性割合  
(従業員10人以上) 28.9%(R5) ※目標値30%(R7)  
(従業員100人以上) 27.6%(R5) ※目標値30%(R7)

## 事業の特徴

専門職員による企業訪問、社会保険労務士や介護支援コーディネータの派遣により、企業の課題を把握した上で就業規則整備の支援や介護と仕事の両立に向けたアドバイスを行い、安心して働き続けられる職場環境づくりを支援した。

## 連携団体

- ・鳥取県男女共同参画推進企業認定委員会  
(鳥取大学、鳥取労働局、商工団体、労働組合の職員で構成)
- ・各市町村職員(男女共同参画担当)

## 事業の効果

県内企業に人材確保や定着、働き方改革に関する機運が高まる中、ニーズに応じた支援を行い、在宅勤務制度など多様な働き方の導入をはじめ、仕事と育児、介護との両立支援制度を充実させ、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業の増加に繋がった。

## 今後の課題

妊娠・出産後も安心して職場復帰ができ、就業継続しやすい環境づくりや介護離職の防止、育児・介護休業法等に基づく取組の促進など、性別に関わりなく働きやすく就業継続できる職場環境づくりを充実させていく。

## 事業の概要

### (1) 企業訪問等による就業規則整備等支援

男女共同参画推進企業及び輝く女性活躍パワーアップ企業の新規開拓、取組推進のためのフォローアップや企業の女性活躍を推進するため、専門職員(会計年度任用職員)を配置し、専門職員による企業訪問等を通じた企業の課題や要望の把握を行なった。また、専門家(社会保険労務士)等と連携し、社員のニーズに応じた育児・介護休業や各種ハラスメント防止等の就業規則整備支援など、就業・就業継続しやすい環境整備を支援した。 専門家派遣決定件数:72件

### (2) コーディネーター派遣による介護との両立に向けたアドバイス

介護と仕事の両立に向けた初動対応を確認できるチェックツールのほか、介護の実態やリスクを把握できるチェックシートの活用を進めながら、介護に直面したときの対応や介護をとりまく諸制度を知るセミナーの開催など、両立のためのアドバイスを希望する企業にコーディネーターを派遣し、相談支援を実施した。

派遣先企業数:3社 活動回数:14回(うち電話6回)

### (3) 課題対応研修の実施

男女共同参画推進企業の経営者、人事・労務担当者向けに女性活躍に資する取組や労働関連制度のフォローアップのほか、多様な価値観、社会の変化に伴う新たな課題に対して理解を深める研修を実施した。

#### <第1回>

日時:令和5年11月2日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで

場所:鳥取県商工会議所大会議室

講演:男性従業員の育休取得を自社の成長に活かす! ~人材の育成と組織の成長の二兎を得るには~

講師:株式会社東レ経営研究所

ダイバーシティ&ワークライフバランス推進部 特別研究員 塚越学氏 参加者:58名

#### <第2回>

日時:令和6年3月8日(金) 午後2時から3時30分まで

※Webexによるオンライン開催

演題:経営戦略としての従業員の更年期問題

講師:鳥取県立中央病院 助産師・不妊症看護認定看護師・性教育認定講師 橋本万住子氏

参加者:81名 ※別途県YouTubeによりアーカイブ配信も実施